

# 地元木材を活用、限定発売

島村楽器金沢フォーラス店(金沢市)は二十六日、石川県の県木「能登ヒバ」を使用したエレキギターを限定発売する。県産材の魅力をアピールし、新たな需要を生み出すと、楽器メーカーと共同で一年をかけて制作した。五日から店頭で展示され、音色が体感できるほか、予約受け付けも始める。(高本容平)

## 島村楽器金沢フォーラス店

# 能登ヒバギター

### 音にキレ



能登ヒバを使った2色のエレキギターを紹介する越野正嗣店長(いずれも金沢市の島村楽器金沢フォーラス店で)

木材卸売業のフルタニラバー(金沢市)が企画した楽器制作プロジェクト「ATENOTE(アテノオト)」の一環で、担い手不足に悩む林業の活性化につなげる狙いもある。プロジェクトでは既に、県内外のメーカーと共同でベースやドラムセット、桶太鼓、バイオリン、スピーカーなども作っている。



## エレキギターは、「ヘッドドウェイ」などのブランドで知られ、サクラやトチ、アカマツといった国産木材を生かした楽器を手がける

「市場に受け入れられるデザインにもこだわっている。日本の木材の良さを発信するため、今後も商品開発を継続したい」と意気込んだ。ギターの演奏動画は、アテノオトのYouTubeチャンネルで視聴できる。

能登ヒバを使ったギターエフェクターもヒット

# エネ収支ゼロ住宅へ補助

## 石川県、新築で最大20万円

石川県は、二〇五〇年までの温室効果ガス排出量実質ゼロ(カーボンニュートラル、CN)実現に向けた取り組みを加速させる。省エネ設備などを取り入れ、環境に配慮した「いしかわエコハウス」(金沢市鞍月)を最先端の省エネ・創エネのモデルハウスとして機能強化し、県民の理解促進を図るほか、国の制度に上乗せする形で、エネルギー収支ゼロ住宅「ZEHH(ゼッチ)」などの導入支援制度を創設する。今年を「CN推進元年」と位置付ける馳浩知事は、一日の予算会見で「CN宣言」を行い、今月中に改定する環境総合計画に関し、国の削減計画を踏まえ、三〇年度の温室効果ガス削減目標を二〇二三年度比で現



太陽光発電パネルや雨水タンク、外壁ルーバーなどを採用し、環境に配慮した「いしかわエコハウス」(金沢市鞍月で)

家庭部門におけるCNの取り組みを推進するため、県は新たな支援制度を創設し、ゼッチで新築した場合に最大二十万円、エネルギー収支ゼロに近い形の仕様には十万円、断熱性能などが高い窓やドアのリフォームには五万円を補助する。

また県民の理解促進を図るため、県が新たに「ゼロエネ住宅アドバイザー」を認定し、普及に向けた人材を育成するほか、築後十年以上がたったエコハウスをゼッチ仕様にするため本年度に実施設計を行い、来年度以降に工事着手する。九月補正予算案に関連予算として三千九百万円を計上した。

## 子どもの炎症を抑制 子ども用スプレー

### 池田模範堂が発売

医薬品製造販売の池田模範堂(富山県上市町)は、のどの炎症や痛み、口内炎などを抑える子ども向けの「ムヒのどスプレー」を写真を発売した。子どもが怖がらないよう

## 輸出関連株に期待

### 富山県の新田八朗知事は

今週の株式市場は世界的に下落した。原因となったのは、8月26日に開催されたジャクソンホール会議で米連邦準備制度理事会(FRB)のパウエル議長が「今後も利上げを継続する」との趣旨の演説をしたことによる。この日、ダウ工業株30種平均が1000ドル以上も下落し、週明け

石川県珠洲市の焼酎メーカー日本発酵化成は、四十年熟成の新商品「朝風の醒」「月映の醒」を発売した。同社最長熟成の焼酎で、広報担当の藤野裕子さんは「これまで熟成したものを遮るはこれが最後だ」と思っていると話す。

## 40年物の焼酎 ご賞味を

珠洲の日本発酵化成 発売 「朝風の醒」「月映の醒」の2種 成し、柔らかな口当たりと上品な香りが楽しめる。 七百二十リットル入りで、朝風の醒が一万六千五百円、月映の醒が一万二千円。県内の百貨店や同社オンラインショップ、本社の直売所で買える。(上井啓太郎)



Table with financial data including stock prices and commodity market values (北陸・中京の証券).